

目次 INDEX

02-03 **新型コロナウイルス ワクチン接種**

04-05 多様な働き方とひとり親家庭に配慮 **市・県民税の税制改正**

06 **南海トラフ地震 あなたの家は耐えられますか**  
専門家による空き家相談

07 **市営住宅の入居者を募集します**  
火災警報器の作動確認を

08 **コロナ禍での市民活動をサポート**  
広報かわにしのモデル募集

09 **留守家庭児童育成クラブの**  
開所時間を7月1日から拡充  
**こどもの通院医療費の無料化と**  
訪問看護療養費の助成開始

10-11 市政情報トピックス

12-23 お知らせコーナー

24 学び育つ  
コロナ禍で負担の増えた  
先生をサポート

25 食と育つ  
消費生活センターだより  
生きる

26-27 フォトニュース

28 Kカルチャー  
川西モルックの会長  
**中博司 さん**

最新の防災マップはウェブから確認

防災マップ（ハザードマップ）の最新版を市ホームページ（右の2次元コードからアクセス可）で公開。災害への備えとして確認してください。



問い合わせ 危機管理課 ☎ 072(740)1145

よくある質問と回答

- Q** 指定のグループ以外の日時や会場で接種できるか？  
**A** 原則、指定のグループの日時・会場で接種します。各グループの予約受付期間が終わる5月24日(月)以降は、指定のグループ以外の日時や会場での予約も可能となります。
- Q** 市内の医療機関で接種はできるのか？  
**A** 6月下旬以降の実施に向けて調整中です。決まり次第、広報誌などでお知らせします。
- Q** 住民票は市外だが、両親の介護などのやむを得ない事情で市内在住の場合、川西市で接種できるのか？  
**A** 接種できます。接種には手続きが必要ですので、市コールセンターへ問い合わせてください。
- Q** 65歳未満の接種はいつになるのか？  
**A** 詳しい日程は未定です。ワクチン供給量や高齢者の接種状況などを踏まえ、基礎疾患のある人や高齢者施設従事者から接種予定です。決まり次第、広報誌などでお知らせします。

6000回接種します。  
**希望者全員が接種可能です**  
 接種をスムーズに行うため、対象者を6つのグループに分けて時期をずらして実施。また、接種予約も電話が混み合わないようグループごとに受付期間を分けます。予約専用コールセンターでは50回線を用意しますが、予約初日や午前中などは電話が混み合う可能性があります。予約が遅れても接種できないことはありません。希望者全員が接種できる体制を整えていますので、焦らずに予約してください。

病気を治療中の人は  
事前にかかりつけ医に相談を

下記に当てはまる人は接種できない場合や、注意が必要な場合があります。ワクチンを接種して良いかどうかを、事前にかかりつけ医に相談してください。なお、相談の際は、接種券に同封の予診票を持参してください。

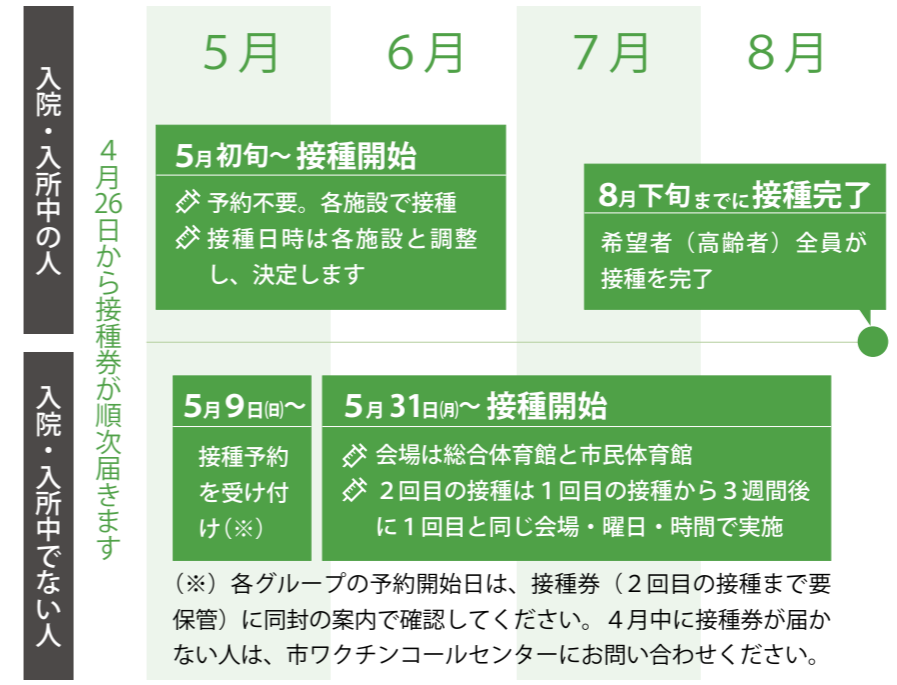
✖ 受けることができない人

①接種当日に37.5℃以上の発熱がある人や重い急性疾患にかかっている人  
 ②ワクチンの成分に対して、アナフィラキシーなど過敏症の既往歴のある人

✖ 注意が必要な人

①現在何らかの病気で治療中の人（心臓病・腎臓病・肝臓病・血液疾患・免疫不全の人や、血が止まりにくい病気の人、血をサラサラにする薬を飲んでいる人）  
 ②薬や食品に対する重いアレルギー症状が出たことがある人や、けいれん（ひきつけ）を起こしたことのある人

高齢者の接種スケジュール



現在、市では市民への新型コロナウイルスワクチン接種に向け、準備を進めています。ワクチンの供給量や供給時期が確定した際に予定を変更する場合があります。変更内容はその都度お知らせします。  
**重症化しやすい人から接種**  
 4月に供給されるワクチン量が限られているため、重症化のリスクが高い入院・入所中の高齢者から接種を開始します。接種日時は各施設と調整し、決定します。  
**2会場で集団接種を実施**  
 希望者全員に接種するため、右記以外の高齢者の接種は5月31日(月)から大勢に接種できる総合体育館と市民体育館で実施。1週間で最大

万全な接種体制の構築と医療従事者への早期の接種

希望者全員が接種できるような責任をもって取り組みます

いよいよ高齢者対象のワクチン接種が始まります。市では、高齢者のうち70%の方が接種を希望すると想定し、接種体制の準備を進めてまいりました。医師・薬剤師の派遣については、市医師会と市薬剤師会、市内医療機関から全面的な協力をいただいております。ピーク時で週に6,000人の接種が可能となりました。さらに、250人を超える看護師に登録いただくことで、集団接種会場においては国が示している基準を超える医療スタッフを配置することが可能となり、接種時の相談から接種後の体調管理まで安心して接種していただける体制を構築できると考えています。また、医療従事者へのワクチン接種は兵庫県の役割

ですが、市内の病院に大きな負担がかかる上、集団接種が始まった時点でも、医療従事者への接種が終わらない可能性があります。

そこで、市と市医師会、市薬剤師会が協力し、高齢者の接種が始まる前に、希望する医療従事者全員に接種が完了する市独自の体制を整えました。

今後、ワクチンの供給状況や自然災害など、さまざまな不測の事態も起こり、予定通りにいかないこともあり得ますが、そんな場合でも都度柔軟に変更しながら対応してまいります。

市は、どのような状況になったとしても、希望する方全員がワクチン接種できるよう責任を持って取り組みますので、ご協力をお願い申し上げます。



4月16日時点の  
情報を掲載

65歳以上（生年月日が昭和32年4月1日以前）の人に接種券を発送しました

